

JICE 研究開発助成



情報・企画部 上席主任研究員
藤村 万里子

1 JICE 研究開発助成の概要

JICE では、平成 11 年度に「JICE 研究開発助成」の制度を創設し、平成 28 年までに延べ 240 件の研究に対して助成を行ってきている。研究開発助成制度は、各分野の先進的技術の研究開発を促し、住宅・社会資本整備を通じてより良い国土の利用・整備又は保全に寄与することを目的として、JICE の公益事業として実施している。

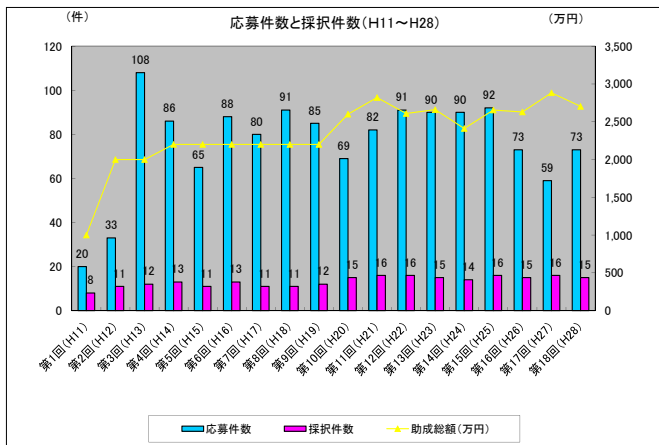


図 1 JICE 研究開発助成 応募件数と採択件数推

JICE 研究開発助成は、建設分野のみに留まらず、人文系、社会科学系及び自然科学系の分野の研究においても社会資本整備に資するテーマであれば、幅広く研究内容を応募していただくことを考えており、大きくは①応用研究課題、②重点研究課題の 2 分野の研究課題について公募を行っている。平成 28 年度 (第18 回) は、73 件の応募を受け、これらの応募研究に対して、研究開発助成審査委員会における厳正な審査により優れた研究開発 15 件の研究を助成研究として採択し、今年度、研究を実施していただいているところである。

2 第17回研究開発助成 成果報告会

研究開発助成を受けて研究を実施した成果については、例年、その先進的な研究による知見をより多くの皆様に役立てていただくために、発表の場として研究開発助成成果報告会を開催している。本成果報告会は、土木学会認定の継続教育 (CPD) プログラムの認定を受け公開にて実施し、専門技術者の継続的な技術研鑽にも活用していただいている。

今年度の成果報告会は、平成 29 年 5 月 9 日 (火) に JICE 会議室において開催し、平成 27 年度に助成研究として決定し、平成 28 年度に研究が実施された 16 件の研究成果について報告いただいた。成果報告会への参加者は、延べ 120 名を超え、研究に対する質疑や意見交換を行い、新たな技術への関心が寄せられた。

これらの研究の成果概要、発表資料については JICE ホームページの研究開発助成事業で掲載しているので、あわせてご覧頂きたい。

(<http://www.jice.or.jp/review/assistances/results>)

3 第19回研究開発助成 募集

平成 29 年度 (第19 回) 研究開発助成の助成対象の募集は、平成 29 年 8 月 1 日～ 10 月 31 日で受付を予定している。

助成の対象は、平成 28 年度と同様に住宅・社会資本整備に係わる先進的な研究・技術開発とし、応用研究課題、重点研究課題としてそれぞれ課題を設定している。また、助成対象とする研究者は、原則として大学、高等専門学校及びこれらに付随する機関等の研究者または民間企業の研究者 (学生は対象から除外) としており、助成額は 1 件につき原則として

単年度200万円以内、1つの研究テーマに対する研究開発助成は2ヶ年を限度としている。詳細は、募集開始後にJICEホームページに掲載するので、是非ご覧いただき、積極的な応募をしていただきたい。

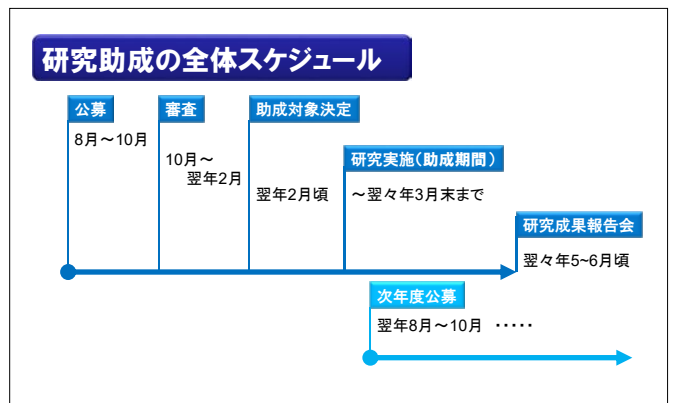


図2 JICE 研究開発助成 全体スケジュール

表 第17回研究開発助成成果報告（平成27年度採択研究）研究課題一覧（発表順：敬称略）

研究課題名	研究者名
1 長期的な人口動態をふまえた最適な住宅の供給・品質のあり方に関する研究	東京大学大学院 工学系研究科 都市工学専攻 教授 浅見 泰司
2 道路の空間機能と歩行者ナビの協調による「歩きたくなるまちづくり」に関する研究	埼玉大学大学院 理工学研究科 准教授 小嶋 文
3 階層型道路ネットワークのわが国への適用に向けた研究	日本大学 理工学部 交通システム工学科 教授 下川 澄雄
4 時空間相関を考慮した地先の水害リスクの評価方法に関する研究	京都大学防災研究所 社会防災研究部門 教授 多々納 裕一
5 原因となる気象システムによる降水の分類アルゴリズムの開発とそれを用いた将来の日本域における極端降水の要因特定に関する研究	東京大学 生産技術研究所 特任助教 内海 信幸 (代理発表：金炯俊)
6 社会資本の維持管理を担う人材の育成方法に関する研究	舞鶴工業高等専門学校 建設システム工学科 教授 玉田 和也 (代理発表：毛利聡)
7 CDスタッド溶接による疲労き裂の簡易補修法に関する研究	近畿大学 工学部 建築学科 准教授 崎野 良比呂
8 東海・東南海・南海巨大地震における都市型建造物の杭基礎による連鎖崩壊メカニズムの解明	東北大学 未来科学技術共同研究センター 教授 木村 祥裕

研究課題名	研究者名
9 地域固有の長周期特性を含む設計地震動の予測手法に関する研究	岐阜大学 流域圏科学研究センター 教授 杉戸 真太 (代理発表：久世益充)
10 建設生産システムにおける価格決定構造に関する研究	日本大学 危機管理学部 教授 木下 誠也
11 行政資料「見える化」システムの開発とまちづくり活動への実装に関する研究	京都大学大学院工学研究科 都市社会工学専攻 准教授 松島 格也
12 花街の文化的都市景観を活かした地方創生手法の開発	新潟大学 工学部 教授 岡崎 篤行 (代理発表：久保有朋)
13 高齢者の活動しやすさを支える都市のあり方とその評価に関する研究	大阪大学 コミュニケーションデザイン・センター 特任教授 土井 勉
14 流域と海域を繋ぐ総合的土砂管理の実現に向けた実践的フィールド研究	筑波大学 システム情報系 構造エネルギー工学科 教授 武若 聡
15 パイピング・盤ぶくれを考慮した河川堤防の総合的な信頼性解析法の開発	新潟大学 自然科学系 准教授 大竹 雄
16 多種道路施設に対応する普及型維持管理戦略決定支援システムの構築	岐阜大学 工学部社会基盤工学科 教授 高木 朗義

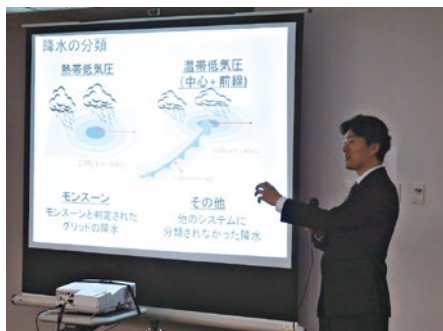


写真 第17回研究開発助成 成果報告会の様子（平成29年5月9日）